



TK-RT402

TK-RF40シリーズ リムーバブルフレームセット・・・P.2

TK-RF41 リムーバブルフレームセット・・・・・・P.3

TK-RF43 リムーバブルフレームセット・・・・・・P.4

TK-RF45シリーズ リムーバブルフレームセット・・・P.4

TK-RT401シリーズ リムーバブルインナートレイ・・・P.2

TK-RT402シリーズ リムーバブルインナートレイ・・・P.3.4

TK-RFFAN・FANSS リムーバブルインナートレイ用追加FAN・・・P.5

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

警告

下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解、改造はしないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)

保証の対象外になります。

水などの液体に濡らさないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)

小さな子供のそばでは本製品の取り外しなどの作業をしないでください。

(飲み込んだりする危険性があります)

注意

下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。

取付け取外しの時は慎重に作業をおこなってください。(機器の故障の原因となります)

次のようなところで使用しないでください。

直接日光の当たる場所

湿気や水分のある場所

傾斜のある不安定な場所

静電気の発生するところ

通常的生活環境とは大きく異なる場所

長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります)

お手入れについて

清掃する時は電源を必ずお切りください。

機器は柔らかい布で拭いてください。

シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

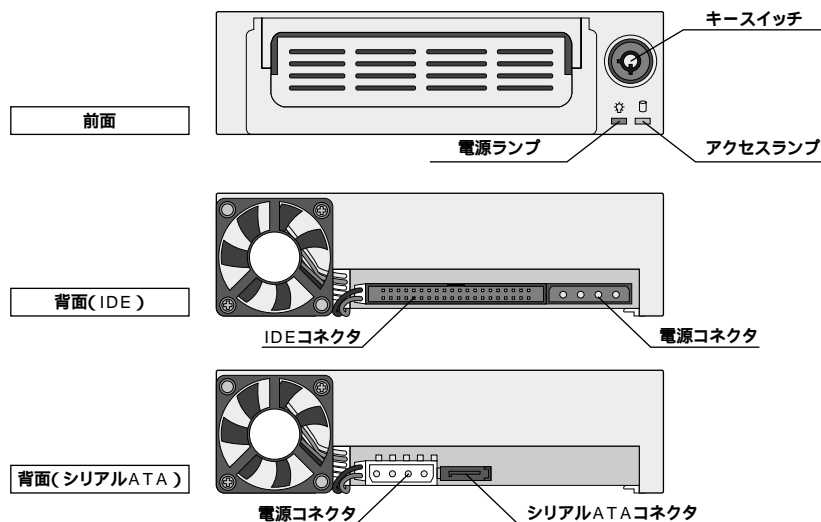
取扱い上のご注意

本製品の取付け、取外しをする時には必ずパソコン内(ハードディスク等)のデータをすべてバックアップ(MO、FD等)をしてください。

特に修復・再現のできない重要なデータは必ずバックアップをしてください。

バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

各部の説明

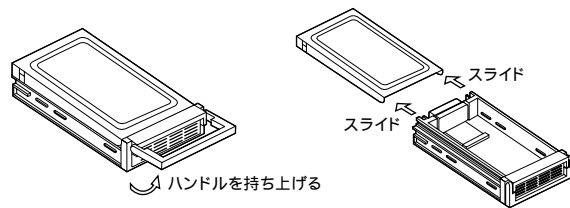


TK-RF40

リムーバブルフレームセット

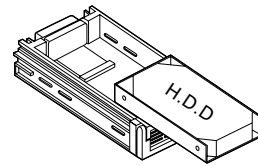
TK-RT401

リムーバブルインナートレイ

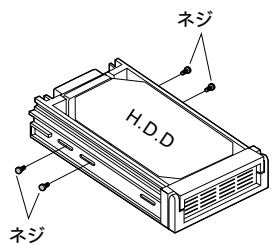


リムーバブルインナートレイを取り外してください。(ハンドルを持ち上げると出てきます。)

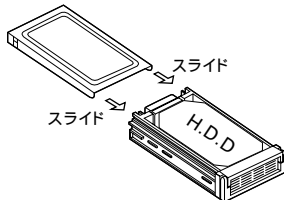
カバーをケースの後ろにスライドさせ、カバーをはずしてください。



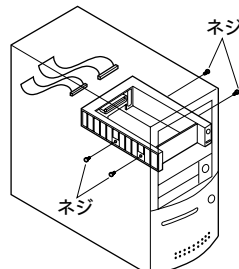
データケーブルと電源コードをハードディスクに接続してください。



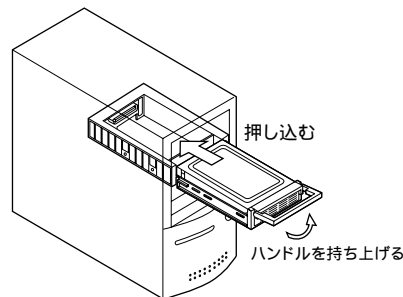
ハードディスクをトレイに入れ、しっかりとネジでとめてください。



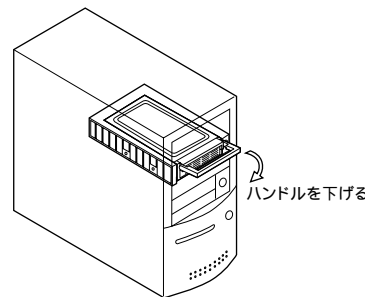
カバーをトレイのレールに沿って差し込み、ふたをしてください。



フレーム部を5"ドライブベイに入れ、データケーブルと電源コードをフレームに接続した後、フレームをネジでPCケースに取り付けてください。



ハンドルを垂直にし、リムーバブルインナートレイをフレームに押し込んでください。



ハンドルを元に戻せば、リムーバブルインナートレイは接続されます。これでインストールは終了です。

⚠ 注意

本体の電源を入れる前に、必ずリムーバブルフレームに付属されている鍵をキースイッチに差し込み右に回してください。ロックするまでデバイスは動きません。商品にPCケース・ハードディスクは付属されておりません。別途お買い上げください。

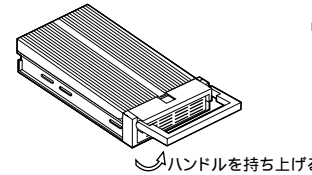
TK-RF41

リムーバブルフレームセット

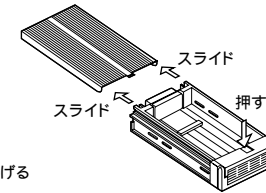
TK-RT402

リムーバブルインナートレイ

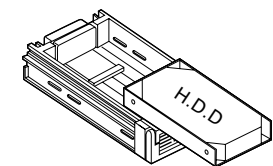
TK-RT402SATAはシリアルATAの接続のため若干画像と異なります。



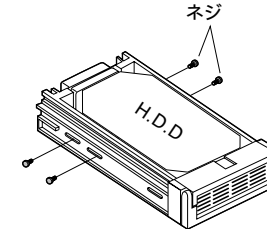
リムーバブルインナートレイを取り外してください。(ハンドルを持ち上げると出てきます。)



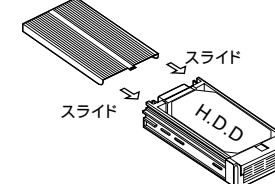
カバーフックを押し、カバーをケースの後ろにスライドさせて、はずしてください。TK-RT402SATAの場合はケーブル形状が異なります。



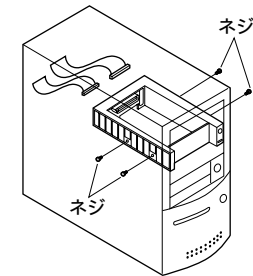
データケーブルと電源コードをハードディスクに接続してください。



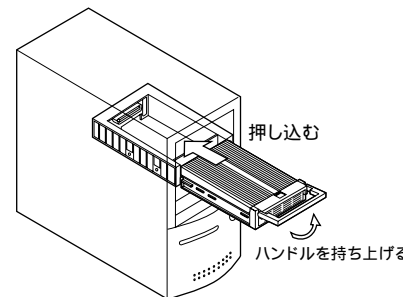
ハードディスクをトレイに入れ、しっかりとネジでとめてください。



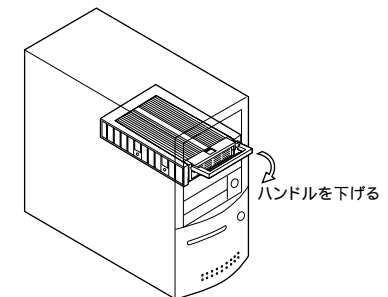
カバーをトレイのレールに沿って差し込み、ふたをしてください。



フレーム部を5"ドライブベイに入れ、データケーブルと電源コードをフレームに接続した後、フレームをネジでPCケースに取り付けてください。



ハンドルを垂直にし、リムーバブルインナートレイをフレームに押し込んでください。



ハンドルを元に戻せば、リムーバブルインナートレイは接続されます。これでインストールは終了です。

⚠ 注意

本体の電源を入れる前に、必ずリムーバブルフレームに付属されている鍵をキースイッチに差し込み右に回してください。ロックするまでデバイスは動きません。商品にPCケース・ハードディスクは付属されておりません。別途お買い上げください。

TK-RF43

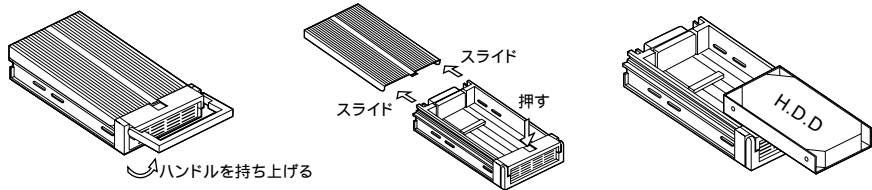
TK-RF45

リムーバブルフレームセット

TK-RT402

リムーバブルインナートレイ

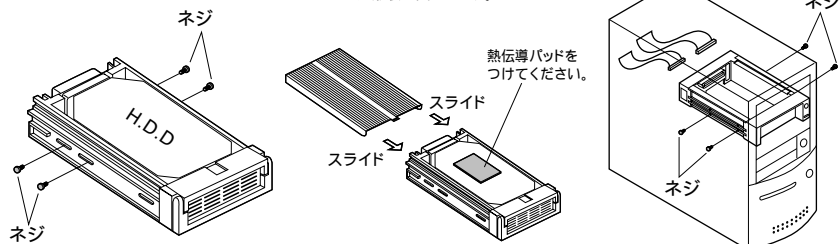
TK-RF45SATAはシリアルATAの接続のため若干画像と異なります。



リムーバブルインナートレイを取り外してください。(ハンドルを持ち上げると出てきます。)

カバーフックを強く押し、カバーをケースの後ろにスライドさせて、はずしてください。TK-RF45SATAの場合はケーブル形状が異なります。

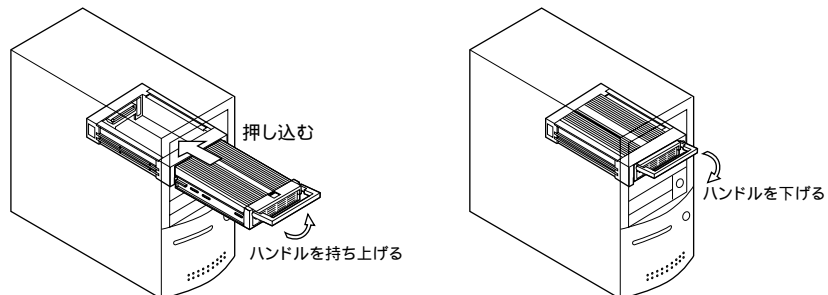
データケーブルと電源コードをハードディスクに接続してください。



ハードディスクをトレイに入れ、しっかりとネジでとめてください。RF45SSの場合はゴムワッシャー付きネジです。

カバーをトレイのレールに沿って差し込み、ふたをしてください。RF45SSのみ

フレーム部を5"ドライブベイに入れ、データケーブルと電源コードをフレームに接続した後、フレームをネジでPCケースに取り付けてください。



ハンドルを垂直にし、リムーバブルインナートレイをフレームに押し込んでください。

ハンドルを元に戻せば、リムーバブルインナートレイは接続されます。これでインストールは終了です。

⚠注意

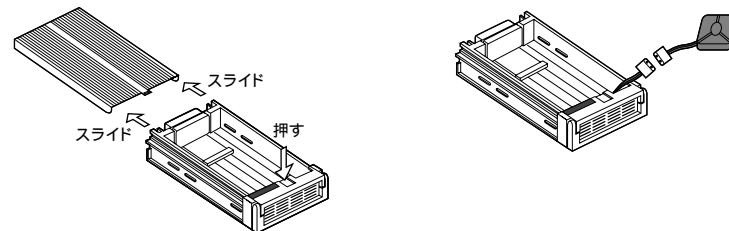
本体の電源を入れる前に、必ずリムーバブルフレームに付属されている鍵をキースイッチに差し込み右に回してください。ロックするまでデバイスは動きません。商品にPCケース・ハードディスクは付属されておりません。別途お買い上げください。

TK-RFFAN・FANSS

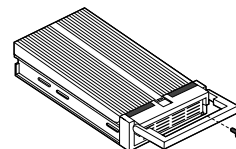
リムーバブルインナートレイ用追加ファン

カバーフックを押しカバーをケースの後ろにスライドさせて、はずしてください。

ファンの電源コネクタを本体の電源に差し込みます。



本体差し込みネジをとめます。



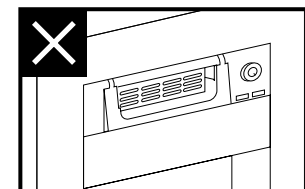
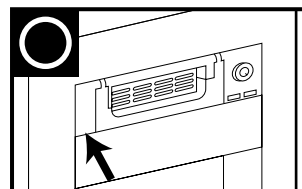
TK-RF45シリーズ
TK-RT402シリーズ以外には対応していません。

ご使用前にお読みください。

未永く安定してご利用いただくために下記を良くお読みになり、お守りいただきますようお願いいたします。

1. インナートレイとフレームのコネクターの接続状態の確認

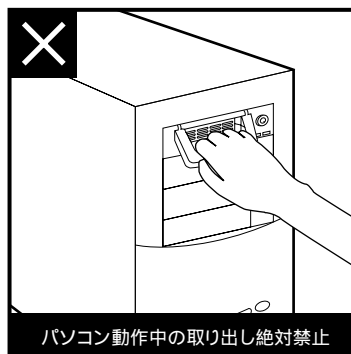
インナートレイのハンドルは垂直の状態に固定されていますか？PCを起動する前にハンドルが垂直の位置で固定されているかご確認ください。完全に垂直になっていない場合、内部でコネクターが密着していない可能性があります。この場合には、いったんハンドルを少し持ち上げ、再び垂直位置まで押し下げると固定されます。また、このときインナートレイをフレームの間にゆがみや出っ張りがないかも再度ご確認ください。もしそのような状態であったら、上記と同様に装着し直してください。



ロックがかかっているかご確認ください。ロックキーが水平位置に固定されているかご確認ください。ロックキーは垂直の位置で解除、水平の位置でロックの状態になります。パワーキータイプの場合、ロックされていないとラック内部の機器に電源が供給されません。

2.動作中のロックの解除や取り外しの禁止

動作中、ロックを解除してインナートレイを取り出さないでください。
動作中の取り出しはPCや内部機器の故障の原因になります。また、ロック状態の時、解除せずに無理に引き抜かないでください。PC、内部機器、インナートレイ故障の原因になります。



保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取り扱ひ上の不注意による場合。
 - (4)お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。